

れんけいこうち広域都市圏 二段階移住推進事業

二段階移住支援事業費補助金

高知県外在住の方で、高知県内での二段階移住を考えている方に、一段階目の移住・滞在となる高知市へのお試し移住費用等を補助。

主な補助要件

- 高知市で1か月以上の建物賃貸借契約を締結する予定がある。
- 二段階移住先の検討のため、高知市を除く県内市町村の移住相談窓口を3か所以上巡ることができる。
- 高知家で暮らし隊の会員である。
- 二段階移住の目的が「転勤」「入学・通学」ではない。
- 二段階移住のPR活動・アンケートに協力できる。



一段階目となる高知市でのお試し移住費用

上限 **20** 万円 (補助率10/10)

- ・家賃1か月分(共益費・管理費・駐車場料は除く)
- ・礼金・仲介手数料・家賃保証料・荷物運搬料等

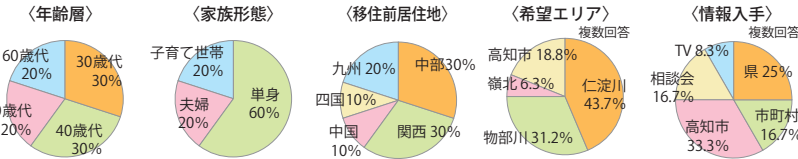
県内市町村を3か所以上巡る際のレンタカー費用

上限 **2** 万円 (補助率1/2)

高知市以外の高知県内市町村の移住相談窓口を巡る際のレンタカー利用料の1/2

平成30年度実績 (H30.8.24 現在)

- ① 二段階移住相談件数 **35** 件
- ② すてっぷ移住パスポート発行件数 **10** 件



二段階移住の事例

平成30年4月に補助申請。高知市が発行したパスポートを持参し、南国市・香美市・芸西村の移住相談窓口を訪問する。6月に芸西村の空き家を購入し、現在は高知市内で働きながら、芸西村のリフォーム補助を活用して家を改修中(秋頃に引越予定)。

二段階移住プロモーション

委託先▶読賣ロントラPR共同企業体

れんけいこうち広域都市圏の枠組みの中で、高知市及び高知県内への移住・定住を促進するために、本市を拠点とした二段階移住を大都市圏にPRする。

①ロゴマーク

事業の統一感を出すために、二段階移住の専用ロゴを作成。



②特設サイト

県内市町村の移住サイトを補完し二段階移住を分かりやすく発信。



③PR動画

二段階移住の魅力伝えるだけでなく、視聴者が興味を持ち、拡散が見込める動画(例:リアルな移住失敗談)



④ハンドブック

潜在的な移住希望者の興味を惹く「読み物」として作成し、高知県「高知家で暮らす。」を補完する。移住専門雑誌「TURNS」10月号にはコラボ記事を掲載。



⑤TV・新聞・WEBメディア露出



参考

(予定)

二段階移住プロモーション 平成30年度スケジュール

月	ロゴマーク	ポスター	インターネット		冊子	広告									
			特設サイト	インスタグラム		PR動画	ハンドブック	雑誌TURNSコラボ	動画広告	YAHOO!(YCD)	バナー広告	デジタルサイネージ	大阪メトロ車内放送		
7月	製作	製作	企画	製作	企画	企画	準備								
8月	完成		簡易版		編集等	撮影	編集								
9月		納品		オープン											10~12月に集中投下
10月			オープン	セミナー	公開		発売								
11月						納品	市長対談動画								
12月															SNS・相談会等で情報発信
1月	活動実績のまとめ(効果検証)														
2月															
3月															

随時

ほかにも首都圏・関西圏のTV・新聞でのニュース・記事化の実現性を高めるため、事業者が人的に各メディアにアプローチ(プレス活動)。

効果検証

インターネット調査、デジタルデータ分析、メディアアプローチ分析の3系統の調査を実施。結果は次年度以降の施策に活かす。